Aichi-Nagoya 2026

©2023HAPGPP

©OCA

一生に一度の感動を、親子で一緒に。

愛知・名古屋2026大会
ファミリー無料ご招待

©OCA

抽選で 各大会 最大で16,208名

2026組

申込Webサイト
https://www.chunichi.co.jp/k/agapg-familyinvitation

お申し込み条件

【対象者】
愛知県内在住または愛知県内在学・在園のお子さま
（2008年4月2日以降に生まれた方で未就学児を含む）とその**保護者等**

【ご招待人数】
お子さまを含めて合計4名まで
○1家族につき1回限り
（第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会それぞれ1回お申し込みいただけます）

お申し込みの流れ

① 申込Webサイトにアクセス
▶ ② 申込フォームから各大会の観戦希望競技を第3希望まで選択、申込
▶ ③ **6月下旬** メールにて当落発表
▶ ④ **8月上旬** 当選の場合、紙チケット郵送

申込〆切 5月31日(日)まで

ラーケーションの日とは？

ラーケーション＝
Learning(学ぶ)+Vacation(休暇)

愛知県全体の「休み方改革」プロジェクトの中で生まれた「ラーケーションの日」は、お子さまが保護者等とともに、平日に、校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日です。
校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席停止・忌引等」と同じ扱いとなります。保護者等の休暇に合わせ、年に3日まで取ることができます。

愛知・名古屋2026大会 ファミリー招待事務局　TEL.052-684-4456【受付時間：10:00～18:00(平日)】　agapg-familyinv@chunichi-sc.co.jp

2026年アジア最大のスポーツイベントを愛知・名古屋で開催！

日本人選手の活躍は！

前回大会である
杭州アジア競技大会で
日本が52個の
金メダルを獲得しました。

日本の獲得メダル数

金 52個　銀 67個　銅 69個

日本人選手の活躍は！

前回大会である
杭州アジアパラ競技大会で
日本が42個の
金メダルを獲得しました。

日本の獲得メダル数

金 42個　銀 49個　銅 59個

誰が参加するの？

アジア45の国・地域から
最大15,000人の選手団が参加します。

アジア45の国・地域から
3,600～4,000人の選手団が参加します。

競技数はいくつ？

愛知県と名古屋市を中心に
43競技を実施します。

愛知県と名古屋市を中心に
18競技を実施します。

どんな競技があるの？

セパタクロー

©OCA

使えるのは足・腿・頭のみで、プラスチック製のボールを3回以内のタッチで相手コートに返す「足のバレーボール」と言われる競技。
1チーム3人制が基本で、1セット15点のラリーポイント制。オーバーヘッドキックなどのアクロバティックな空中戦が魅力の東南アジア発祥のスポーツです。

カバディ

©OCA

南アジア発祥の「走る格闘技」と言われる7人対7人で行われるチームスポーツ。鬼ごっことドッジボールを融合したようなルールで、攻撃手が敵陣に入り「カバディ」と唱えながら相手にタッチし、自陣へ戻ると接触した人数が得点になります。

座位バレーボール

©2023HAPGPP

座位バレーボールは、床に臀部（お尻）の一部を接触させた状態でプレーする6人制のバレーボールです。
一般のバレーボールよりもネットの高さを低くし、狭いコートで行います。
もともとは下肢などに障害のある選手のために考案されましたが、現在、国内では健常者の人達も楽しめるパラスポーツとして親しまれています。

パラフェンシング

©2023HAPGPP

パラフェンシングは、下肢などに障害のある選手が車いすを固定した状態で行う対戦型スポーツです。
一般のフェンシングと同じ剣・防具を使用し、ルールも一般の競技規則に準じます。
胴体のみを突く「フルーレ」、上半身のみの「エペ」、上半身を突き・斬る「サーブル」の3種目が実施されています。

ホノホン HONOHON

20th Asian Games Aichi-Nagoya 2026

第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）
2026.9.19 SAT – 10.4 SUN

第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）
2026.10.18 SUN – 10.24 SAT

5th Asian Para Games Aichi-Nagoya 2026

ウズミン UZUMIN